

おおたの教育

今号の主な内容

第114号

大田区教育委員会広報

平成25年(2013年)
1月1日発行

- 1面 学校防災活動拠点の運営訓練
- 2面 中学生職場体験
- 3面 いじめ撲滅に向けて
- 4面 小学校の通学路緊急合同点検

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL.03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

学校防災活動拠点の運営訓練を実施しました

大田区では現在、学校防災活動拠点整備事業の推進、大田区立学校での実践的な防災・減災教育の充実に取り組んでいます。大田区教育委員会の教育目標である「思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人」という人材育成の目標は、災害が発生し学校避難所が開設された場合に、有効な指針となるものです。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から学んだ様々な教訓を、地域の防災や学校教育に役立て、「想定外のことは絶えず起こり得る」ということを前提として考え訓練していくことが、防災・減災につながるものと考えます。



▲避難所風景

今年度、学校防災活動拠点整備事業モデル校として、馬込第三小学校と大森第六中学校を指定しています。平成24年11月11日(日)に大田区総合防災訓練(千束地区)の一環として、大森第六中学校で地域住民、学校、区が協働し、大規模地震の発生を想定した学校防災活動拠点の運営訓練を実施しました。

この訓練は、災害発生後の緊急の救出・救助や救護等の活動に一定のめどがたち、避難所の開設が求められる段階で、避難者の学校への受入れから防災活動拠点としての本格的な活動を開始するまでを想定して行いました。

東日本大震災の際、被災地では中学生が避難所運営活動に積極的に参加し、災害に立ち向かう一員としての活躍が地域を支える大きな力となっていました。そこで、大森第六中学校の3年生もこの訓練に参加し、中学生が果たせる役割や発揮できる力を十分に生かした活動として、救援物資の受入・配給や仮設トイレの設置など、避難所運営の支援活動に協力しました。

学校防災活動拠点は順次、区立全小中学校へ拡充していきます。地域住民と学校、区が一体となって災害へ立ち向かうなかで、中学生が担う様々な役割は復興に向けた「大きな力」となります。今後、子どもたちが今回の訓練で経験し、感じたことを実践し、地域を支える大人へと成長していくことを期待しています。

平成25年2月に、馬込第三小学校においても学校防災活動拠点の運営訓練を実施する予定です。



▲救援物資の受入訓練



▲仮設トイレの設置訓練

学校防災活動拠点とは

「地域住民」「学校」「区」が力を集結して、区立小・中学校を逃げ込む場所である「避難所」から「災害へ立ち向かう場所」へと、情報収集・伝達や地域活動の支援機能を拡充させた地域の防災拠点。

問合せ先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

「学校緊急連絡システム」

「区民安全・安心メールサービス」をご利用ください。

「学校緊急連絡システム」は、学校から児童・生徒の保護者の方への連絡メール、大田区から防犯情報を配信するものです。

「区民安全・安心メールサービス」は、大田区から区民の方に防犯・防災情報等を配信するものです。

●東日本大震災(3.11)以降、登録者が増加しています。万一来に備え、ぜひご利用ください。

配信情報

登録先	配信内容	学校メール	防犯情報	防災情報	気象情報	地震情報	水防情報	防災無線
学校緊急連絡システム		○	※	△	△	△	△	△
区民安全・安心メールサービス		△	○	○	○	○	○	○

- 防犯情報(不審者情報など)
- 防災情報(災害時の緊急情報など)
- 気象情報(津波を含めた警報以上の発表など)
- 地震情報(大田区内震度3以上)
- 水防情報(多摩川の水防警報など)
- 防災無線(防災無線の放送内容)

※「学校緊急連絡システム」に登録すると、「区民安全・安心メールサービス」の「防犯情報」が配信されます。

□「学校緊急連絡システム」の登録

- 対象者 区立学校に在籍している児童・生徒の保護者等。
- 登録方法 4月に学校から配付される手順書に沿って登録してください。(各学校によりメールアドレス、学校コードが異なります。)
- 変更・削除 メールアドレスの変更や学校が変わった場合は、変更・削除の手続きが必要です。小・中学校を卒業した方の登録情報は、教育委員会で一括削除します。区立中学校へ進学した場合は、新たに登録の手続きが必要です。変更・削除の手順書は、各学校に請求してください。

□「区民安全・安心メールサービス」の登録

- 「kumin@anzen.city.ota.tokyo.jp」のアドレスへ空メールを送信してください。QRコードからも送信できます。
- メールアドレス登録用メールが届きます。画面の指示に沿ってアクセスしてください。
- 登録画面が表示されます。受け取りたい情報を選択してください。
- 「登録」を押すと登録完了です。



問合せ先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

おおたの教育 研究発表会を開催します

区立小・中学校の教育研究推進校の研究成果を発表する「平成24年度おおたの教育研究発表会」を開催します。今回は、教育研究推進校（9校）及び小中一貫教育モデル地区（4校）による研究の概要、具体的な実践事例の報告と学校、保護者、地域の参加者との意見交換を行い、区全体の教育力の向上を図ります。ぜひご参加ください。



▲雪谷中学校の研究授業の様子

日 時
平成25年2月18日（月）
午後2時開会

場 所
池上会館（大田区池上1-32-8）
全体会：2階集会室
分科会：各会議室

申込方法
▽大田区立学校の保護者の方は、学校へお申込みください。
▽区内在住の方は、下記問合先へ「住所・氏名・希望する分科会」を電話かFAXでお申込みください。
▽平成25年1月25日（金）締切り

※分科会は5つ（学力の向上、人間力の育成、体づくり、小中一貫教育、教員の指導力向上）あります。

☆教育研究推進校

教育委員会では、学校が当面する教育課題を積極的に解決するため教育研究推進校を指定し、実践的研究や活動を奨励しています。2年目には、研究成果を広く他校へ普及・啓発を図るため、研究発表会を開催しています。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成24年度教育研究推進校＜2年次＞と研究主題

学校名	研究主題
池上小	思考力・表現力を育てる算数の指導法
洗足池小	確かな授業力を身に付け、高め合う校内研修システムの研究—「研修項目」を選択して行う「研修授業」を中心に—
東糀谷小	自ら考え、表現する児童の育成—社会科・生活科を通して—
中萩中小	自分の考えをもち、自ら表現できる児童の育成—説明文を正しく読んで、分かりやすく表現できる力を付ける指導法の工夫—
六郷小	科学的な見方や考え方を育てる指導—根拠をもとに考える子（理科）、体験や活動を通して気付きを深める子（生活科）を目指して—
西六郷小	主体的に学ぶ児童の育成—言語活動の充実を通じた授業改善・算数科を中心に—
多摩川小	生き生きと学ぶ子どもの育成—多摩川を活用した学習を通して—
新宿小	心も身体も健康で元気な新宿の子 一人一人に「進んで体力づくりに取り組む楽しさ」を味わわせる指導法の工夫—体育・保健・食育の指導を通して—
雪谷中	心身の健康と逞しい体をつくるスポーツ教育—体力向上、健康教育・食育を通して—
志茂田中学校区（4校）	確かな学力、人間力を身に付けた児童・生徒の育成を目指した小中一貫教育の実践的研究

☆これから行われる研究発表会

- 池上小 1月25日 ○六郷小 2月7日 ○西六郷小 2月8日
- 洗足池小 2月14日 ○志茂田中学校区（志茂田中、志茂田小、仲六郷小、西六郷小）2月15日

中学生職場体験

中学生職場体験は将来、社会人・職業人として自立できる子どもの育成を、地域ぐるみで推進していく事業です。地域の商店や事業所等にご協力をいただき、平成24年度は、すべての区立中学校において3日間以上の職場体験学習を実施しています。

今年度の区立中学校2年生 職場体験事後学習の「生徒の感想文」より



▲雪谷保育園にて

園児から、「先生ってなんであんまり笑わないの?」と言われ、やっと自分は笑顔が足りないと気づきました。そんな自分を反省しつつ、最後の帰りの会。「さくら組さん、さようなら」と言った後、みんながコソコソ何かを書いていました。手紙が24枚全員分りボンで結んで渡されました。こんなにうれしいことはありませんでした。最後まで手を振りましたが、他にも学べた事が山ほどあり、よい職場体験になりました。



▲矢口消防署にて

私は、職場体験で矢口消防署に行きました。はしご車に乗り、高さ20mまで上げてもらいました。本当に怖かったです。装備着装では、20kgもあるものを着ました。とても重かったです。この装備を数秒で着ないと現場に間に合わないことも教えていただき、普段の訓練が大切だと思いました。助ける人のことを考え、訓練し、勉強する消防署の方々が、がんばっている姿を知ることができました。矢口消防署で職場体験ができて、本当によかったです。

【平成23年度 職場体験実績】		体験生徒数	3,688人
○小売・販売	27%	○サービス業	13%
○教育・医療・福祉	30%	○公的機関等	10%
○飲食店	9%	○その他	11%(うち製造業3.9%)

※体験生徒数は延べ人数です。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

ものづくり教育・ 学習フォーラムを開催します

今回で第11回を迎える「ものづくり教育・学習フォーラム」は、大田区の小・中学校から大学、各企業・団体までが協力して開催する一大イベントです。

昨年は、受付時間の前から順番を待つ長い列ができ、3,000名を超える来場者でにぎわいました。今年も多くの皆様のご来場をお待ちしています。

「ものづくり教育・学習フォーラム」のねらい

- 小・中学生の発表、制作体験等を通し、ものづくりへの関心を高める。
- ものづくりの高い技術を身近に感じ、地域への愛着や誇りをもたせる。
- 将来のものづくりにかかわる人材の育成を図る。



▲小学生のステージ発表

学習発表

区立小・中学校によるものづくり体験や職場体験のステージ発表、各学校で制作した作品の展示発表、区内中学校代表生徒によるものづくり競技会（技術・家庭科 技能コンテスト）を行います。



▲ものづくり競技会



▲ものづくり体験

ものづくり体験

区内の協力団体・企業等が体験ブースを開き、その場でものづくりができるなど、楽しい体験が盛りだくさんです。

開催日時 平成25年1月12日（土）9:00~16:00

会場 大田区産業プラザP i O（南蒲田1-20-20）

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

～話してみようあなたの悩み 話してみようあなたの心配～

教育センター 「教育相談室」をご利用ください

子どもたちの直面するさまざまな悩みに、適切な支援・援助を行うためには早めの対応がとても大切です。

一人で悩まず、まずは電話でご相談ください。

お子さんの教育や性格、行動上の悩み、学習、進路、いじめ、友人関係についての相談（教育相談）

●直通電話 5748-1201

- 対象 大田区に住む児童・生徒及び保護者など
- 相談方法 事前に電話で申込み来室日を予約
電話での相談も可
- 相談受付 月～金曜 午前9時～午後7時
土・日曜 午前9時～午後5時
(祝日は除く)

障がいがあると思われるお子さんの就学や転学などの相談（就学相談）

●直通電話 5748-1202

- 対象 大田区に住む児童・生徒及び保護者など
- 相談方法 事前に電話で申込み
- 相談日時 月～金曜 午前9時～午後5時
(祝日は除く)
- 内容 保護者との面談、お子さんの行動観察、心理発達検査、医学診断など

お子さん自身からの相談は、

大田区子ども電話相談

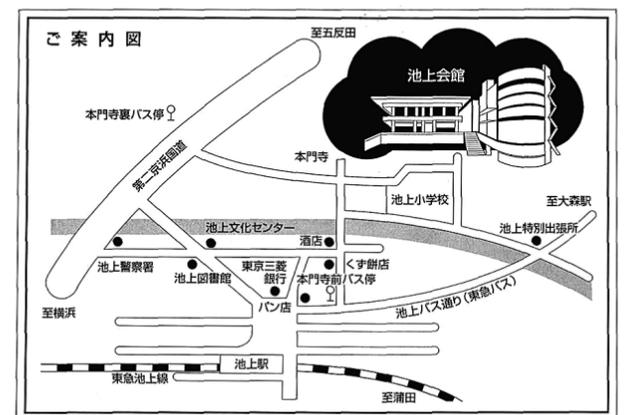
ひとりで悩まないで、家族や先生に相談してみよう！
それでも、うまくいかなかったら電話しよう！

TEL.5748-1203 (祝日は除く)

月～金曜 午前9時～午後7時
土・日曜 午前9時～午後5時

○平成23年度の主な継続相談内容○

不登校・集団不適應、落ち着きがないなど行動上の問題による相談	366件
学習障がい、自閉傾向など心身の障がいと思われる相談	27件
心身症など神経症的問題	40件
学業不振などの学習や進路の相談	35件



問合先 教育センター

(池上1-32-8 池上会館4階)

交通 ・東急池上線 池上駅下車 徒歩10分

・JR大森駅西口からバス

本門寺前下車 徒歩5分

TEL 5748-0801 FAX 5748-1390

～子どもたちの成長を一緒に見守る～

スクールカウンセラーをご活用ください

区では、区立全小・中学校にスクールカウンセラーを配置しています。スクールカウンセラーは、児童・生徒の臨床心理に関する資格等を持った専門相談員です。週一回を基本に学校に勤務します。主な仕事は次のとおりです。

- 児童・生徒のカウンセリング
- カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言
- 児童・生徒のカウンセリング等の情報収集
- 学校や教育センター等との連携

スクールカウンセラーの仕事は、児童・生徒や保護者とのカウンセリングだけでなく、学級訪問や教職員の助言など多岐にわたっています。特に、子どもたちの気持ちに寄り添い、信頼関係を築くために、できるだけ授業時間や休み時間には校内を回り、学校生活の様子や子どもたちの変化に心を配ります。

一人で苦しい気持ちを抱えないでください。一人で悩まないでください。ぜひ、身近にいるスクールカウンセラーをご活用ください。

いじめ撲滅 に向けて

いじめは、人として決して許されることではありません。学校が子どもたちを見守りながら地域・保護者等と連携し、いじめ防止について積極的な取り組みをしていくことが重要ですが、その中で、児童・生徒自身がいじめ問題と向きあい、主体的に取り組むことが大切です。「いじめ撲滅」に向けた児童・生徒の自主的な取り組みの一つをご紹介します。

東蒲中学校における「いじめ撲滅宣言」

東蒲中学校 主幹教諭 磯野 清美

平成21年度に「大田区生徒代表者意見交流会」と「東京都中学校生徒会長サミット」へ参加し、「いじめ撲滅宣言」について学んだところから、本校の「いじめ撲滅」の動きがスタートしました。

平成23年度に、「いじめ撲滅宣言」を採択することを目標に、まず、平成22年度後期から「笑顔100パーセント運動」が展開されました。これは、毎日の生活の中で、思わず笑顔になるような出来事を帰りの学活で取り上げ、拍手でたたえ合うという活動です。

この活動により、生徒たちはお互いの優しさや良さに気づくことが出来ました。

平成23年度に入り、今度は「かしの木プロジェクト」が始まりました。本校の校章であるかしの葉に全校生徒が「いじめ撲滅」につながる決意を書き、大きなかしの木が作成されました。

そして、そのかしの木をアリーナに掲げて生徒総会が開かれ、そこで、「いじめ撲滅宣言」が

全員の賛成により採択されました。2年越しの取り組みの成果です。

この「いじめ撲滅宣言」は1回で終わるべきものではないという生徒会本部の強い思いから、平成24年度も宣言を採択し、その採択を実践するための新しい取り組みとして、「TOHO花が満開プロジェクト」がスタートしました。前年同様、全校生徒の決意が書かれたかしの葉に加え、班ごとにお互いの良いところを書いた花びらが大きなかしの木を飾りました。

現在、このかしの木は東蒲中学校の玄関に堂々と張り出されています。



▲生徒たちの決意などが書かれた「かしの木」

問合先 指導課指導主事

TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

学校給食の放射性物質検査の取り組み

区では、学校給食の一層の安全・安心を確保するために、調理済み給食と飲用牛乳の放射性物質検査を開始しました。

- 対象施設 区立小・中学校（夜間学級、館山さざなみ学校を含む）
- 検査対象 調理済み給食、飲用牛乳
- 検査予定 平成24年11月から順次行っています。
○調理済み給食は、1校あたり1学期に1回
○飲用牛乳は、概ね2週間に1回
※牛乳は全校に同じものを提供しているため、検査日ごとに1校を選定して検査します。
- 検査方法 ○調理済み給食は、一食丸ごとを一検体にして、NaI (TI)シンチレーションスペクトロメータによるスクリーニング検査をします。
○飲用牛乳は、ゲルマニウム半導体検出器を用いた、ガンマ線スペクトロメータ法による核種分析を行います。
- 公表方法 ○検査結果は、学校ごとにお知らせしているほか、区のホームページでも公開しています。

☎問合先 学務課保健給食係 TEL 5744-1431 FAX 5744-1536

小学校の通学路緊急合同点検



▲交通量が多く狭い道

昨年4月以降、登下校中の児童等の列に自動車が入り込んだことによる交通事故が相次ぎました。

このような状況を踏まえ、文部科学省では、都道府県及び市区町村、教育委員会などの関係機関が協働して、小学校の通学路の安全点検や安全確保を図るために緊急合同点検を実施することとしました。

大田区では、各学校がPTA等の方々や抽出した通学路の危険箇所194箇所を、道路管理者（都市基盤管理課、各まちなみ維持課）

ほか、所轄警察署、学校、PTA等の方々及び教育委員会事務局が合同で点検し、対応策について検討しました。

この点検で検討した対応策については順次計画的に実施し、通学路の安全対策を図っていきます。

☎問合先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

大田区総合体育館で開催される 主な試合や大会のご案内

社会教育課が主管する大田区総合体育館は、「するスポーツ」、「みるスポーツ」を基本コンセプトに運営を行っています。

各競技のトップアスリートが繰り広げる試合を身近な会場でお楽しみください（観戦は有料になります）。

※予定が変更される場合がありますので、各問合先にてご確認ください。

☎大田区総合体育館に関する問合先 社会教育課施設活用担当 TEL 5744-1448

＜bjリーグ（日本プロバスケットボールリーグ）＞

日時	内容
1月12日(土)	東京サンレーヴス VS 秋田ノーザンハピネッツ
3月2日(土) 3月3日(日)	東京サンレーヴス VS 千葉ジェッツ

☎問合先 東京プロバスケットボールクラブ株式会社
TEL 042-444-8634

＜WJBL（バスケットボール女子日本リーグ）＞

日時	内容
2月2日(土) 2月3日(日)	プレーオフ ファーストラウンド (レギュラーシーズンの上位8チームによる対戦)

☎問合先 WJBL事務局 TEL 03-5457-1636

＜V・プレミアリーグ男子（バレーボールリーグ）＞

日時	内容
2月16日(土)	FC東京 VS 東レアローズ サントリーサンパズ VS JTサンダース
2月17日(日)	FC東京 VS サントリーサンパズ 東レアローズ VS JTサンダース

☎問合先 東京都バレーボール協会 TEL 03-3984-3808

＜JBL（日本バスケットボールリーグ）＞

日時	内容
2月23日(土) 2月24日(日)	日立サンロッカーズ VS 三菱電機ダイヤモンド ドルフィンズ

☎問合先 日本バスケットボールオペレーションズ
TEL 03-5468-5015

＜第15回東京国際オープン・ダンススポーツ選手権＞

日時	内容
3月9日(土) 3月10日(日)	世界各国からトップアスリートが集い、華麗な演技を競い合う国内最高峰の男女ペアで踊るダンス競技の国際大会

☎問合先 日本ダンススポーツ連盟東京オープン実行委員会
TEL 03-6457-1858

＜TOKYO OPEN 2013 第65回東京卓球選手権大会＞

日時	内容
3月12日(火) ～3月17日(日)	シングルス（年齢別の種目もあり）やダブルスなど、男女合わせて22の競技種目があり、全国から選手が参加する大会

☎問合先 東京都卓球連盟 TEL 03-5389-2965

表彰 学年は受賞時のものです。

□スポーツ部門

- 第29回全国少年少女レスリング選手権大会
小学生の部 3年生42kg級 第1位
調布大塚小学校 3年 濱田 豊喜
- 第51回東京都中学校春季水泳競技大会
男子50m平泳ぎ 第2位
男子100m平泳ぎ 第2位
矢口中学校 3年 猪俣 毅
- 第43回全国中学校新体操選手権大会
女子個人種目別クラブ 第1位
女子個人総合 第4位
大森第三中学校 3年 熨斗谷 さくら
- 第42回全国中学校バスケットボール大会出場
志茂田中学校 女子バスケットボール部

□文化部門

- 障害者雇用支援月間ポスター原画
高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長賞
羽田中学校 3年 葦澤 英一
- 高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長奨励賞
羽田中学校 2年 山上 彩愛

教育委員会委員長等の就任について

第11回教育委員会定例会にて、任期満了に伴う委員長選挙及び委員長職務代理者選挙が行われました。新しい委員長及び委員長職務代理者は次のとおりです。



委員長
横川 敏男



委員長職務代理者
鈴木 清子

- 平成23年度教育委員会行政評価（事務事業）結果の報告について
- 平成24年第9回定例会
- 学校事故に係る損害賠償額の専決処分の報告について
- 平成24年第10回定例会
- 平成24年度第三次補正予算要求原案について
※第三次補正予算原案は、第四次補正予算として議決されました。

教育委員会定例会の開催予定日

- 日時 平成25年1月23日(水)
平成25年2月6日(水)
平成25年3月26日(火)

- 時間 午後2時から
- 場所 本庁舎6階教育委員会室
- ※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記までご確認ください。

☎問合先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

教育委員会の主な議題

- 平成24年第2回臨時会
- 平成24年度第二次補正予算要求原案について